

新年を彩り福を呼び込む ミニ門松作り教室を実施します

お正月に飾るミニ門松を自作し、玄関やお部屋に飾って、素敵に新年をお迎えましょう。
新年をお迎えするアイテムの一つであるミニ門松を自作する教室を次のとおり実施します。

1. 日時
令和 6 年 12 月 20 日（金） 午後 1 時～午後 3 時
2. 場所
比々多公民館（坪ノ内 307）
3. 対象
市内在住・在勤の人 10 人
4. 参加費
1,500 円(材料代)
5. 添付資料
ミニ門松作り教室(チラシ)
6. 取材について
取材・撮影を希望される場合は、事前に以下の問い合わせ先までご連絡ください。

担当・問い合わせ先

社会教育課 比々多公民館 0463-92-6961

ミニ門松作り教室

～お正月に飾るミニ門松を自作し、新年をお出迎え～

○日時：令和6年 **12月20日(金)**

午後1時～午後3時

○場所：学習室

○講師：有吉敏一さん（小田原の「竹じい」）

○定員：10人(市内在住・在勤)

○参加費：1,500円/人(材料代)⇒当日徴収

○受付開始：R6.11.15(金) 9:00



▼豆知識

①門松を飾る意味は？

としがみさま
年神様（毎年お正月に各家にやってくる豊作や幸せをもたらす神様）が迷うことなく家にいらっしゃることができるよう、目印になるのが門松と考えられています。

②松と竹を飾る意味は？

松は、一年中緑の葉をつける常緑樹であることから、不老長寿と結びつけられ縁起が良いとされています。

竹は、斜めに切って飾るのでちょうど竹が笑っているように見え、笑う門には福きたるという意味もあります。